

# WR (ウォークラリー)



## 1 活動のねらい

コミュニケーション能力	自分のことは自分でする	何事も最後までやり遂げる	リーダー性	自己をふり返り、集団を見つめ直す	自然に親しみ、環境について考える
◎		○	○	○	○

## 2 概要



交差点や分岐点だけ示されたコース図を使いながら、コース内に設けられた問題を解きながらコースを制限時間内に歩きます。

### 問題例

【問題】

CP1. この鳥居の額に書いてある文字は？

CP2. ここはキャンプ場です。このキャンプ場の名前は？  
 泊まれるロッジ（木の宿泊小屋）はいくつありますか？  
 名前：  数：  棟

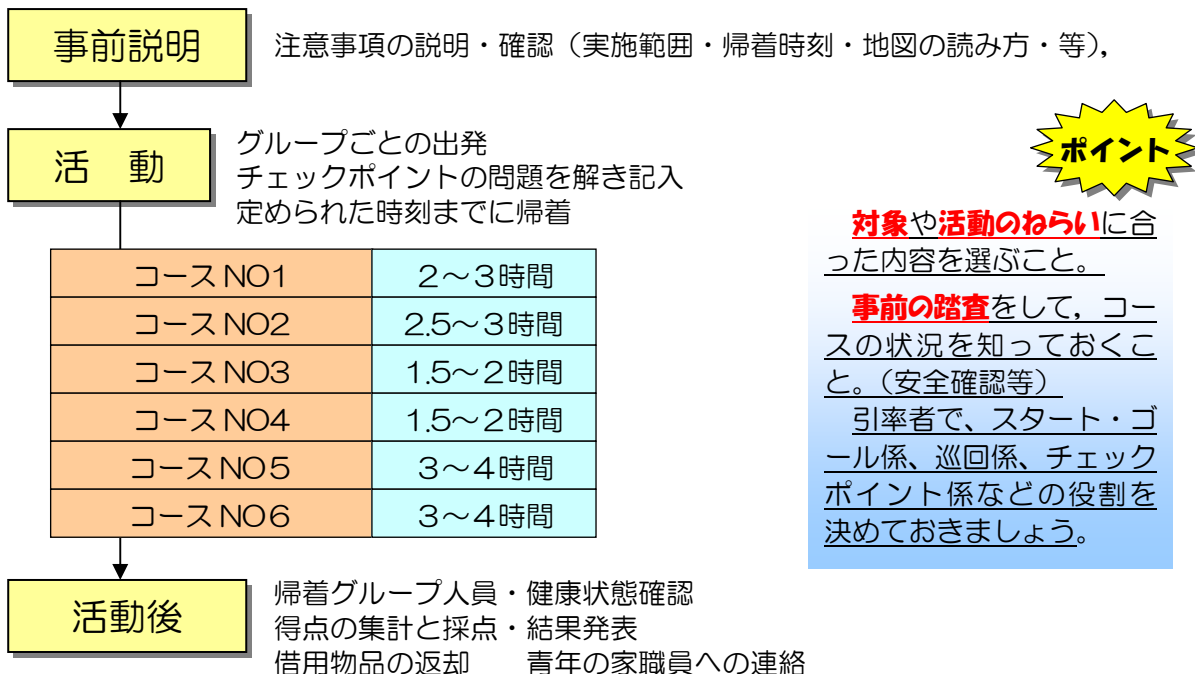
CP3. ここにお地蔵さまはいくつある？

CP4. バス停があります。このバス停の名前は？

## 3 対象及び活動形態

小学校高学年以上 200名（1グループ**3～5名程度**）

## 4 活動の流れ



## 5 準備物

『青年の家』 コース図、画板、解答、ゼッケン 等

『個人』 野外活動に適した服装（長袖・長ズボン・帽子）、水筒、時計、タオル、ちり紙、リュックサック、筆記用具 等

『団体』 救急用品、笛 等

